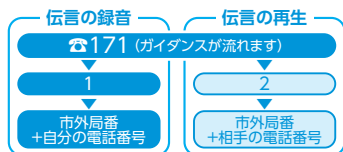




家族との連絡方法

NTT 災害用伝言ダイヤルサービス

大災害発生時に提供されるサービスですが、毎月1日・15日に体験利用が可能です。



NTT 災害用伝言板 (Web171)

インターネットを利用して安否確認を行う伝言板です。
<https://www.ntt-east.co.jp/saigai/web171/>



Google Person Finder

大災害発生時にGoogle社が提供する安否確認のWebサイトです。
<https://google.org/personfinder/japan>



インターネットや電話回線が 使えない場合に備えて

●オフラインで使える防災アプリ等

災害時に役に立つスマートフォン用アプリの中でも、オフラインでも使えるものを予めダウンロードしておきましょう。

●公衆電話等の活用

災害発生時は、携帯電話に比べて公衆電話の方がつながりやすいといわれています。また、非常時にはコンビニエンスストア等でも非常用電話が設置されるので、重要な電話番号は手帳等にもメモしておきましょう。



●ラジオ等で正確な情報収集を

インターネットや電話が繋がらなくても、ラジオやテレビ等で、正確な情報収集を行いましょう。



身近なものを利用して 停電や断水時の備えを

大地震に伴い、生活インフラに被害が出ることが想定されます。電気やガス、上下水道が使えない場合に役に立つ情報を調べておくことで便利です。

【例】懐中電灯とポリ袋を使った簡易ランタン



材料 懐中電灯、白いポリ袋、ハサミ

懐中電灯にかぶせた白いポリ袋の持ち手を、懐中電灯に結び付けます。

※防災ブック「東京防災」(東京都作成)より



緊急避難アイテム

日頃から準備・携帯しておくことで便利な物

- | | |
|--|---|
| ☐ 現金 (小銭も) | ☐ 学生証 (免許証なども) |
| ☐ マイナンバーカード (健康保険証) | ☐ アドレス帳 |
| ☐ タオル・ばんそうこう・包帯 | ☐ (家族、友人の連絡先を記入) |
| ☐ 手回し充電ラジオ・ライト | ☐ 雨具 (カッパなど) |
| ☐ ティッシュ・ウェットティッシュ | ☐ 携帯充電用 USB ケーブル |
| ☐ チョコレート・あめなど | ☐ ポリエチレン製ごみ袋 |
| ☐ 眼鏡・コンタクト | ☐ 油性マジックペン |

その他非常時に必要な物

- | | |
|--------------------------------------|-----------------------------------|
| ☐ 貯金通帳 | ☐ 印鑑 |
| ☐ 常備薬とお薬手帳 | ☐ 上着・下着・靴下 |
| ☐ 運動靴 | ☐ リュック |
| ☐ 卓上コンロ | ☐ 懐中電灯 |
| ☐ 予備電池 | ☐ ろうそく |
| ☐ スリッパ | ☐ 洗面用具 |
| ☐ 使い捨てカイロ | ☐ 非常用食料・水 |
| ☐ 非常用保温アルミシート | ☐ 携帯トイレ |

memo

※ 記入は油性のペンを使用してください。

もしもの時にあなたの身を守る

大地震 対応マニュアル

— 地震にそなえて —



日頃の備え・連絡先

災害が発生したら

世界へ、そして未来へ
KU 神奈川大学
 KANAGAWA UNIVERSITY

地震発生直後

落ち着いて、まずは自分の身を守りましょう。

- 危険物から離れる
窓ガラスなどの割れたりするもの、倒れてきたり、中のものが飛び出しそうな棚などから離れてください。
- 落下物から身を守る
机の下にもぐる、バッグなどで頭を覆うなどして、頭や手足を守りましょう。落下物がない場所にいる場合は、その場で座り込んでください。



- 出口を確保する
ドア付近にいる人はドアを開け、出口を確保してください。
- 揺れが収まるのを待つ
安全を確保して、揺れが収まるのを待ちましょう。

神大防災メモ

- 学内の建物はすべて耐震対応措置をしています。
- 建物の倒壊はありませんが、落下物に注意しましょう。
- 学内はすべてのガラスに飛散防止措置が施されています。

揺れがおさまったら

- 火災が起きていないか確認
可能であれば周囲の人と協力して、初期消火を行います。ただし、無理をせず、危険を感じたら直ちに火から離れてください。
- 負傷者がいないか確認
周囲の人と協力して、応急処置等を行いましょう。
- 安全な場所に避難
避難方法などの指示に従い、避難場所に移動します。なるべく一人では行動しないでください。
- エレベーターは使わず、階段で移動
エレベーター内にいた場合は、全フロアのボタンを押し、停まった階で降りてください。閉じ込められた場合は、(非常用呼出ボタン)等で外部と連絡をとってください。
- 火災の場合は煙に注意する
煙を吸わないようにタオル等で口を覆うとともに、身をかがめてください。



神大防災メモ

エレベーターは震度4以上になると最寄階に自動停止し、扉が開きます。その後階段で避難してください。万が一閉じ込められた場合、非常ボタンを押すとセキュリティセンター(防災センター)との連絡が可能となります。あわてず救助を待ちましょう。

落ち着いたら

安全が確認されるまで大学にとどまる

火災、落下物などから身の安全を確保できない場合は、地震時の状況により安全な場所へ避難してください。

横浜キャンパス

避難場所…グラウンド、公開空地(3号館付近)

みなとみらいキャンパス

避難場所…放送の指示による

- 安否確認
学生、教職員などの安否確認を行います。
- ボランティアのお願い
災害後、状況によりボランティアをお願いすることがあります。放送等の指示に従い、可能な範囲で参加してください。
- 無理に帰宅しない
帰宅手段の安全が確認されるまで無理に帰宅せず、原則として大学や避難場所へとどまってください。



- 徒歩で帰宅できる目安は20km以内
通学途中などに徒歩で帰宅する場合の目安は20km以内です。
- 不正確な情報に注意
SNSの情報やうわさなどにまどわされず、テレビ、ラジオなどで正確な情報を収集しましょう。

大学からの緊急情報発信

安否確認の実施

大地震が発生した場合、本学は学生、教職員の安否確認を行います。大学から安否確認メールを受信した場合は、速やかに回答してください。

緊急時のお知らせは

神奈川大学緊急情報ページを確認してください。
<https://emergency.kanagawa-u.ac.jp/>



【横浜キャンパス】
 〒221-8686
 神奈川県横浜市神奈川区六角橋3-27-1
 TEL: 045-481-5661 (代)

【みなとみらいキャンパス】
 〒220-8739
 神奈川県横浜市西区みなとみらい4-5-3
 TEL: 045-664-3710 (代)

大地震
発生後の
対応フロー

地震発生
身を守る

YES
その場所を動かない
NO
避難場所へ避難

家族との
安否確認

自宅に
いるか？
自宅にいない
自宅にいない

YES
自宅へ
NO
避難場所へ

大学へ
安否連絡

横浜キャンパス避難場所



地震のころ構え

— いざというときに —

災害時にはスマートフォンやPCが使えなくなるかもしれません。インターネットが使えない場合も想定して、準備しておきましょう。

- 避難場所や避難経路を確認しておきましょう。(大学付近および自宅周辺等)
- 家族との連絡方法および待合せ場所を決めておきましょう。

- 通学経路やよく利用する駅周辺等の公衆電話の場所を確認しておきましょう。
- 多くの人が一斉に帰宅すると各所で混雑が発生するため、周りの状況を確認し、その場にとどまると、帰宅するかを判断しましょう。(目安)
- 日没後の行動は危険で夜間は犯罪に巻き込まれる可能性もあるため、1人での行動は避けましょう。

月 日	日の出	日 没
3月20日	05:45	17:53
6月20日	04:26	19:00
9月20日	05:28	17:42
12月20日	06:46	16:32

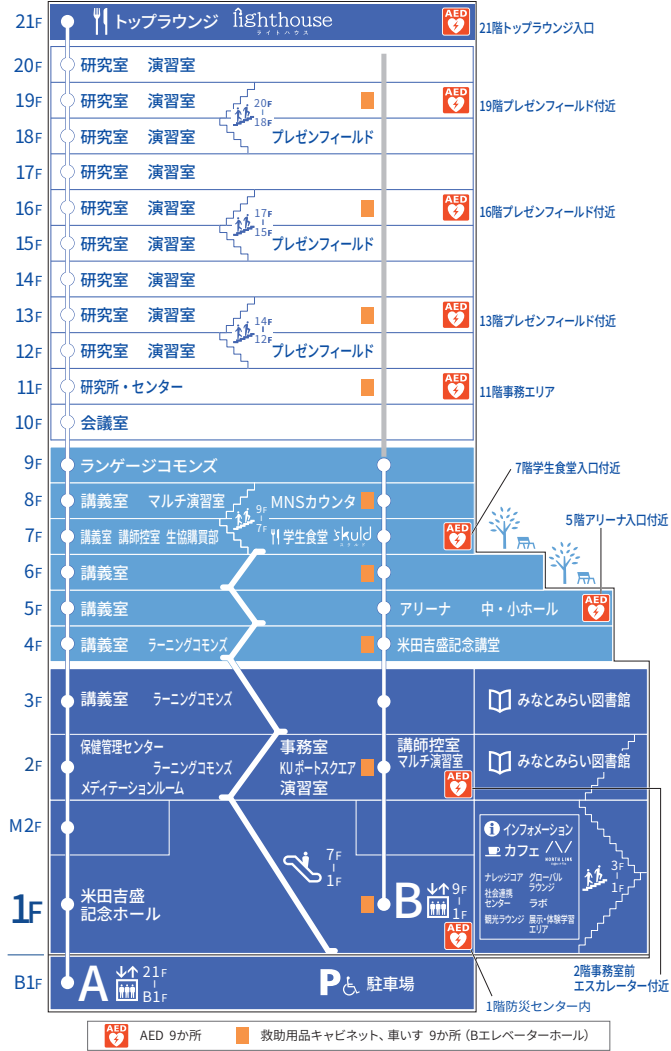
※悪天候時は1時間早く暗くなる。

災害時帰宅支援ステーションについて

災害時帰宅支援ステーションでは、①水道水の提供 ②トイレの使用 ③地図等による道路情報、ラジオ等で知り得た通行可能な道路に関する情報の提供など、可能な範囲で協力していただけることになっています。

コンビニエンスストアや飲食店等、ガソリンスタンド等、右のステッカーが目印です。

みなとみらいキャンパスフロアガイド



※全館避難となった場合の避難場所はグランモール公園となります。

地域防災拠点や緊急避難場所・避難所について

横浜市では、指定避難所(地震により住家を失い、生活できない方のための避難所)の機能と在宅被災生活者向けの物資・情報供給、住民による救出・救護の拠点としての役割を持たせた「地域防災拠点」を、震度5強以上の揺れを観測した場合に開設します。

横浜市の地域防災拠点

横浜市の指定緊急避難場所・指定避難所